

令和5年度 静岡県立大学大学院看護学研究科  
助産学課程 公開講義

母子の健康の現状を把握し、助産ケアにつなげる

講師：国際医療福祉大学 国際医療福祉大学大学院  
副大学院長 福井トシ子氏

(前公益社団法人 日本看護協会 会長)

日時：2024年2月3日(土)10時～12時

方法：対面(参加費無料)

場所：静岡県立大学小鹿キャンパス  
看護学部棟3階14301(実習室3)

対象：助産学生、看護学生、  
助産師、看護師、保健師、興味のある方



- 新たな政策や保険制度から見てくる母子への利点や影響について考える
- 働き方改革における看護職のディーセントワーク、働き甲斐のある人間らしい仕事の推進
- 助産師が母子や家族の健康を維持促進するために、なぜ助産師が健康政策について考える必要があるのか
- より良い助産ケアを母子に届けるために、政策にどう反映させていくか。その獲得方法と実践(政策提言の方法等)



助産実践能力習熟段階(クリニカルカラダ-)レベルⅢ認証更新要件である「ウィメンズヘルスケア能力」に該当する講義です(CLoCMiP研修)

【お申込み&お問合わせ】 締切：1月28日

お申し込みは、メールにて申し込み下さい。  
件名「公開講義参加希望」とし、①氏名、②ご所属、③メールアドレスを記載して下記メールにご送付下さい。

E-mail:gp1999@u-shizuoka-ken.ac.jp

静岡県立大学看護学部 母性・助産学領域